

- 旅行会社と連携し、のと里山空港を活用した「今行ける能登」ツアーを造成
- 能登・羽田便の復便（12/25）を機に今後さらにツアーを実施し、早期復興を後押し

## 復興応援ツアー（個人）

- ・阪急交通社と連携して実施（9月～11月）
- ・「今行ける能登」に首都圏から約900人が訪れた  
（目標800人）
- ・他の旅行会社にも旅行商品の造成を働きかけ  
→阪急交通社に加え、**クラブツーリズムも造成**

現在、販売中！「ぶらり能登ねっと」で紹介



## 震災を学ぶ旅（企業・団体）

- ・旅行会社と連携して企業・団体に提案（10月～）
- ・横須賀商工会議所（11/28・29、JTB）  
東京農業大学（12/4～6、東武トップツアーズ）が参加  
→ のと里山空港（地震発生時対応の説明）  
→ 今行ける能登の施設（施設見学）
- ・災害からの教訓や能登の現状を全国に発信

今後、視察・研修旅行が増えることを想定し、  
様々な企業・団体に提案！



○ 先月受付を開始した被災古民家の保存・活用に向けた**相談窓口への相談件数：96件**(1/20現在)

### 相談者の声

・ 輪島市の住宅が半壊の認定を受け、金沢市のみなし仮設に住んでいるが、できることなら修繕して輪島市に住み続けたい。

・ 県外に住んでいるが、住んでいない家屋を賃貸に活用できるか見てほしい。



○ 相談窓口では、相談者からの要望に応じて、**現地で調査も実施**し、調査結果を踏まえて、

- ・ **修繕方法**や修繕にかかる**金額の相場**の提示
- ・ 民泊施設や飲食店舗、賃貸住宅といった**活用方法の提案**、**活用事業者の紹介**
- ・ 修繕や改装**業者の紹介** などを実施

修繕のイメージ



【改修前】



【改修後】

- 被害区分 中規模半壊 ■ 修繕費 300万
- 被災者生活再建支援金等を活用し、自宅を修繕

民泊施設としての活用イメージ



【改修前】



【改修後】

- 被害区分 中規模半壊 ■ 修繕費 500万円
- 空き家を活用事業者が購入し、民泊施設として活用

創造的復興推進課  
076(225)1984



○ 古民家の保存・活用を広げるため、窓口相談だけでなく、**区長や住民を交えた意見交換も実施**

例：1/8 輪島市門前 皆月地区



参加者の声

- ・急いで知らせないと、どんどん家がなくなっていく。
- ・残せるものは残すべき。そういう話は気持ちが悪くなる。
- ・解体業者が解体を始めた次の日に相談窓口のチラシをみた。活用できる可能性があったのかと、残念に思った。

意見交換 (予定含む)

- ・ 1/22 能登町岩井戸地区  
旧能都町地域
- ・ 1/30 輪島市金蔵地区  
輪島市白米地区

○ 多くの声をいただいていることをふまえ、**能登地域6カ所で新たに相談窓口を設置**

相談窓口 (月・木・金・土・日)

窓口

(金沢) 全国古民家再生協会石川第一支部  
(七尾) 七尾商工会議所 4 階

電話相談

(金沢) ☎ 076-234-3061  
(七尾) ☎ 080-8995-0342

メール相談

kominka.ishikawa@gmail.com

LINE相談



+ 拡大相談窓口 (週 1 ~ 2 日程度)

(輪島) 輪島市役所 2 階ロビー  
(珠洲) 珠洲市産業センター 1 階窓口ブース  
(能登) 能登町役場 1 階ロビー  
(志賀) 志賀町役場、富来活性化センター  
(空港) 石川県奥能登総合事務所 4 階

相談日  
はこちら



相談は無料です。解体する前に、ぜひご相談ください！

地震・豪雨の被害状況や復旧・復興の過程で得た教訓や知見が記された資料を、被災市町や国、全国の自治体、民間支援団体等から収集、来週29日から順次公開

戦略広報課 076(225)1239

## 資料の収集状況

### ◆ 対象資料

今回は、地震発生から応急復旧までの初動対応期(R6.1.1~3.31)の資料を中心に収集 ※資料収集は、次年度以降も継続

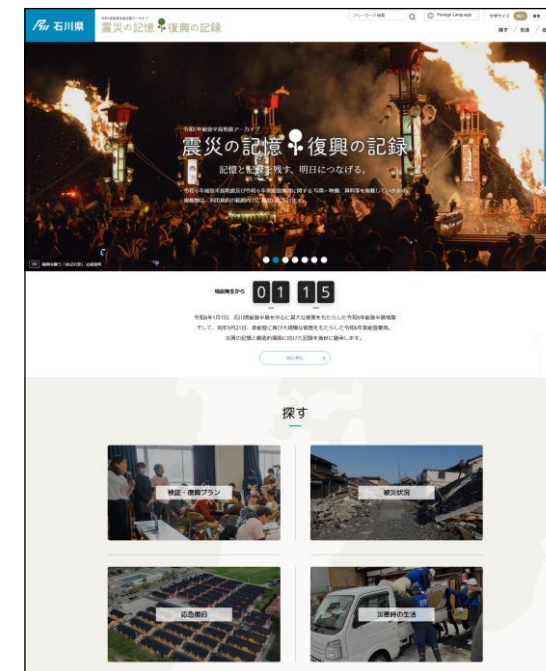
### ◆ 提供機関

約150機関 ※被災市町や国、全国の自治体、民間支援団体等

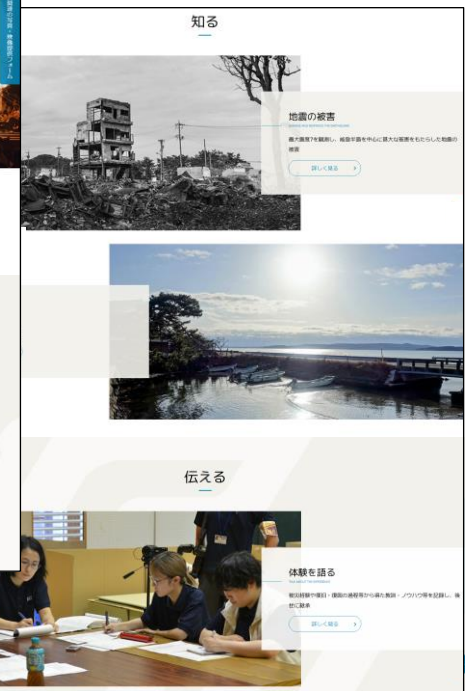
### ◆ 収集点数

約2万点 (写真 約1万7千点、資料 約3千点、映像 約100点等)

令和6年能登半島地震アーカイブ イメージ  
<https://noto-archive.pref.ishikawa.lg.jp>



令和7年1月29日(水) 公開



- 収集資料は、来週29日に約500点、今年度末にさらに約500点を公開
- アーカイブは、今後の復旧・復興の過程も随時記録し、複数年かけて構築

※次年度以降、公開準備ができた資料から公開

# 令和6年能登半島地震アーカイブの機能



## 探す

### 資料の検索機能

- ・フリーワード検索
- ・分類・キーワード検索
- ・位置検索 **3月末実装**

直観的に分かり易い検索

## 集める

### 資料の収集機能

専用フォームで一般の方々から写真・動画を  
集め、アーカイブで  
順次公開

公開資料の充実

## 知る

### 地震の被害、復興への歩み<sup>など</sup>

収集資料に基づき  
体系立てて記録等を整理  
災害対応等に関する記録

### 被災箇所の3Dモデル

東京大学と連携し制作した  
3Dモデル(11箇所)公開

被害を立体的に記録  
様々なアングルから被害を把握



## 伝える

### 被災者・支援者の体験談

市町、大学等と連携し、収集した  
被災者や支援者の体験談公開

実経験に基づく貴重な教訓



医師、看護師、薬剤師



小・中・高校生 など

私たちの経験や記憶を記録し、未来につなげる

今後の防災・減災対策や防災教育、防災観光等に活用



戦略広報課  
076(225)1239